

Gunma Symphony Orchestra in Tokyo

助成:
文化庁
文化芸術振興費補助金
(トップレベルの舞台芸術創造事業)

群馬交響楽団 東京公演



2016年**3月20日**日

開演/15:00(開場/14:15)

14:30より渡辺和彦氏によるプレ・コンサート・トーク
Sunday, March 20, 2016 3:00p.m.

ドビュッシー:
牧神の午後への前奏曲
Claude Debussy: *Prélude à l'après-midi d'un faune*

メシアン:
トゥーランガリラ交響曲
Olivier Messiaen: *Turangalila-Symphonie*

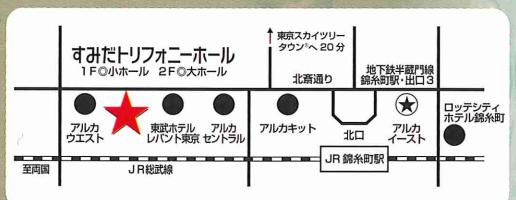
管弦楽/**群馬交響楽団**
Orchestra: Gunma Symphony Orchestra

すみだトリフォニーホール

Sumida Triphony Hall

墨田区錦糸1-2-3

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 東京スカイツリー®より徒歩20分



チケット 全席指定

一般発売 12月4日(金)

S席……5,700円 A席……4,600円
B席……3,600円 C席……2,600円

お問い合わせ・ご予約

● (公財)群馬交響楽団 <http://gunkyo.com/>

チケット購入 ☎ 027-322-4944

お問い合わせ ☎ 027-322-4316

群響ホームページからもお申込みいただけます。

プレイガイド

● トリフォニーホールチケットセンター
☎ 03-5608-1212

※トリフォニークラブ会員は割引あり、同時入会申込可。

● チケットぴあ この演奏会のPコード 269-399

☎ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp>

※チケットぴあ端末のあるお店にて、発券・購入いただけます。

● e+(イープラス) <http://eplus.jp>

Profile

◆ 指揮：大友 直人（群響音楽監督）

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦によりNHK交響楽団を指揮してデビュー。現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。

在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホールム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演しており、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛を博す。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏 op.7」を演奏。“繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏”“日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した。”と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。

第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞（2000年）、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞（2008年）を受賞。

◆ オンド・マルトノ：原田 節

3歳よりヴァイオリン、7歳よりピアノを始める。

強烈な自己表現能力に優れたオンド・マルトノとの出会いを期に、慶應義塾大学経済学部を卒業後渡仏、パリ国立高等音楽院（コンセルヴァトワール）オンド・マルトノ科を首席で卒業、オンド・マルトノを独奏楽器として扱う世界でも数少ないソリストとしての演奏活動を開始した。ピアノを遠山慶子、オンド・マルトノをジャンヌ・ロリオ女史に師事。作曲家としても、オーケストラ作品から独奏曲、また数々の映画やアニメに至るまで幅広い分野でその才能を披露している。出光音楽賞、横浜文化奨励賞、ミュージック・ペンクラブ賞など受賞も多数。

また、20世紀を代表するフランスの作曲家オリヴィエ・メシアン作曲「トゥランガリラ交響曲」は、オンド・マルトノが主役として活躍する楽曲であり、日本国内はもちろん、ソリストとしてカーネギーホール、ベルリンフィルハーモニーホール、シャンゼリゼ劇場、パリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座といった主要な劇場における世界最高峰のオーケストラとの共演は20ヶ国250を超える。InterFM897、毎週日曜日夜9時<Oh!Boy>のパーソナリティは5年目を迎えている。

URL: <http://harady.com/onde/>

◆ ピアノ：児玉 桃

幼少の頃よりヨーロッパで育ち、パリ国立音楽院に学ぶ。1991年、ミュンヘン国際コンクールに最年少で最高位に輝く。その後、ケント・ナガノ指揮ベルリン・フィル、小澤征爾指揮ボストン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響など、世界のトップオーケストラと共に演奏。マール・ボロ、ベルリン、ラ・ロック・ダンテロンをはじめ、数多くの国際音楽祭から招かれている。

2008年は、小澤征爾指揮水戸室内管のヨーロッパ・ツアーソリストを務めたほか、メシアン生誕100年を記念した5回にわたるシリーズ公演を行った。2013/14シーズンは、ルツェルン音楽祭、ウィグモアホール、東京オペラシティ文化財団の共同委嘱による「細川俊夫：練習曲集」を世界初演。2015/16シーズンにはウィーン・ムジークフェラインへのデビュー、ノリントン指揮フランス放送フィル、フォスター指揮パリ室内管と共に演奏。また、ベルリン・コンツェルトハウス、サントリーホール、東京文化会館では室内楽公演を行うなど、幅広く活躍。ECMよりリリースされた最新CD「鐘の谷～ラヴェル、武満、メシアン：ピアノ作品集」は、NYタイムズ、サンフランシスコ・クロニクル、ル・モンド、仏クラシカ・マガジン、テレラマほかで絶賛されている。芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。パリ在住。

冒頭のフルート・ソロで有名な「牧神の午後への前奏曲」（1894初演）は、斬新な響きと和声で近代音楽の扉を開いた音楽。「トゥランガリラ交響曲」（1949初演）は、第2次世界大戦後に創作された最も名高く重要な交響曲で、導入部も含めて全10楽章、演奏時間約75分。「トゥランガリラ」は“愛の歌”を意味するサンスクリット語。全編に不思議な音を出す一種の電子楽器オンド・マルトノが響きわたり、ピアノもソロとして大活躍する。（文・渡辺 和彦）

ぐんまをまるごと体感。 群馬だけの観光 物産 情報 が大集合!



農産物加工品・菓子・工芸品・酒類など、ぐんまの選りすぐりの特産品を取り揃えています。また観光情報はもちろん、チケットや宿泊の手配も行っております！

〒104-0061 東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー5/13 1.2F

電話 03-3546-8511

ぐんまちゃん家

営業時間 10:00~19:00 <http://kikaku.pref.gunma.jp/g-info/>

ぐんま総合情報センター

ぐんまちやん家
ぐんまのアンテナショップ

～ヒト・モノ・情報の交差点～

